**シラバス案**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象教科・科目 | 単位数 | 学年・学級 |
| 外国語科・英語コミュニケーションⅡ | 4 |  |

**１　学習の到達目標等**

|  |  |
| --- | --- |
| 科目の目標 | 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ，以下の5つの領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して，情報や考えなどを的確に理解したり，適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を養う。  具体的な活動・領域は以下の通り。  (1) 聞くこと  日常的・社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて把握することができるようにする。  (2) 読むこと  日常的・社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図，概要や要点，詳細を目的に応じて把握することができるようにする。  (3) 話すこと[やり取り]  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。  (4) 話すこと[発表]  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。  (5) 書くこと  日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，聞いたり読んだりしたことを基に，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。 |
| 使用教科書・・  副教材等 | ELEMENT English CommunicationⅡ(CⅡ712)，ワークブック，サブノート |

**２　英語コミュニケーションⅡの評価の観点，規準及び評価方法**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 観点 | ①知識・技能 | ②思考，判断，表現 | ③主体的に学習に取り組む態度 |
| 聞くこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を聞き取り，話し手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で話されることを聞こうとしている。 |
| 読むこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで，その内容を捉える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，必要な情報を読み取り，書き手の意図や概要，要点を捉えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 |
| 話すこと[やり取り] | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事  項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，話し手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。 |
| 話すこと[発表] | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話して伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて話そうとしている。 |
| 書くこと | [知識]  英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。  [技能]  コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。 | コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題などについて，情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して書いて伝えている。 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め，読み手に配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いて書こうとしている。 |
|  | a. 活動観察 ／ b. パフォーマンステスト ／ c. 課題の提出 ／ d. ペーパーテスト | | |

**3　学習計画及び評価方法等**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| １学期 | ４ | 中間考査 | **Lesson 1**  Cultures around the World | 〈聞くこと〉  ・異なる文化を持つ人同士の会話を聞いて，概要や詳細を聞き取る。  〈読むこと〉  ・The Culture Mapを読んで概要や詳細を理解し，情報を事実と意見に整理する。  ・形式目的語のit，対応する能動態を持たない受動態を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・文化の違いについての説明文を読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・日本の習慣について質問したり，答えたりする。  〈書くこと〉  ・日本への海外留学生との異文化交流について書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| **Lesson 2**  Power of Words | 〈聞くこと〉  ・将来なりたい職業などについての会話を聞いて，概要や詳細を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Stay Hungry, Stay Foolishを読んで概要や詳細を理解し，行間を読む。  ・複合関係代名詞，be動詞＋to不定詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・生き方についてのスピーチを読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・困っている友人を，英語のことわざなどを使って励ます。  〈書くこと〉  ・スピーチを読んで，これまでに心に残ったことば・励みになったことばについて書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| ５ |
| 期末考査 | **Lesson 3**  Preconception | 〈聞くこと〉  ・思い込みについての会話を聞いて，概要や詳細を聞き取る。  〈読むこと〉  ・How Did Pink Become a “Girl’s Color” in America?を読んで概要や詳細を理解し，情報を事実と意見に整理する。  ・付帯状況のwith，the＋比較級～, the＋比較級…を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・ジェンダーについての説明文を読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・ジェンダーに対する先入観について話し合う。  〈書くこと〉  ・文化祭に関するルールについて書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| ６ |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| １学期 | ７  ７ | 期末考査 | **Further Reading 1**  The True Story of the Bear behind Winnie-the-Pooh | 〈読むこと〉  ・子グマと軍人のふれあいを描いた物語を読み，概要や詳細を理解する。 | 〇 | 〇 | 〇 | a  b  d |
| **Communication in Practice 1** | 〈読むこと〉  ・国際幸せの日についてのウェブサイトを読み，要点を理解する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・自分の選んだ，幸せになる（周りの人を幸せにする）方法について話し合う。  〈書くこと〉  ・自分の考える幸せのイメージについて，説明をSNSに書く。 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | a  b  c |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第１学期の評価方法と割合》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| ２学期 | 9 | 中間考査 | **Lesson 4**  The Century of War | 〈聞くこと〉  ・戦時中の曽祖父についての会話を聞いて，概要や詳細を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Life in a Jarを読んで概要や詳細を理解し，行間を読む。  ・さまざまな分詞構文，完了形の分詞構文を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・戦争中の出来事についての物語文を読み，その内容についてリテリングを行う。  ・世界の紛争と子どもたちについて発表する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・世界の紛争について，グラフや図表を読み取りながら質問したり，答えたりする。  〈書くこと〉  ・物語文を読んで，それをもとに演劇の台本を書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| ２学期 | 10 | 中間考査 | **Lesson 5**  How Our Minds Work | 〈聞くこと〉  ・私たちの心理がどのように働くのかについての会話を聞いて，概要や詳細を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Predictably Irrationalを読んで概要や詳細を理解し，情報を事実と意見に整理する。  ・itを用いた強調構文，助動詞＋have＋過去分詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・人間の心理と行動についての説明文を読み，その内容についてリテリングを行う。  ・心理学的事象について，例を示しながら説明する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・経験のある心理学的事象について伝え合う。  〈書くこと〉  ・説明文を読んで，それをもとに自分の考えを書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| 期末考査 | **Lesson 6**  IT and Life | 〈聞くこと〉  ・バス停や空港での会話やアナウンスを聞いて，必要な情報や概要を聞き取る。  〈読むこと〉  ・A Long Way Homeを読んで概要や詳細を理解し，行間を読む。  ・倒置，関係副詞の非限定用法を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・ITの発展が１人の青年の人生にもたらした影響についての物語文を読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・将来就きたい職業について伝え合う。  〈書くこと〉  ・オンライン授業の是非について，自分の考えを書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| 11 |
| **Further Reading ２**  Miss Moore Thought Otherwise | 〈読むこと〉  ・子ども図書館の発展に尽力した女性についての物語文を読み，概要や詳細を理解する。 | 〇 | 〇 | 〇 | a  b  d |
| 12 |
| **Communication in Practice 2** | 〈読むこと〉  ・自動運転車に対する賛成・反対の意見を読み，要点を理解する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・自動運転車とそうでない車のどちらを利用したいかなどについて話し合う。  〈書くこと〉  ・AIやロボットの活用などについて，賛成・反対の意見や質問をSNSに書く。 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | 〇  〇  〇 | a  b  c |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第２学期の評価方法と割合》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 考査範囲 | 学習内容 | 学習のねらい | 評価の観点 | | | 評価方法 |
| ① | ② | ③ |
| ３学期 | １月 | 学年末考査 | **Lesson 7**  Advances in Medical Technology | 〈聞くこと〉  ・体調不良の際の，病院や医師との会話を聞いて，必要な情報を聞き取る。  〈読むこと〉  ・Putting iPS Cells into Practiceを読んで概要や詳細を理解し，情報を事実と意見に整理する。  ・that節をとる名詞，未来進行形を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・医療技術の進歩と発展についての説明文を読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・病気の症状やその対処法について話し合う。  〈書くこと〉  ・満たされた人生のためにすべきこと，必要なことについて，自分の考えを書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| ２月 |
| **Lesson 8**  A Tiny Step, a Big Impact | 〈聞くこと〉  ・オンライン上での友人との会話を聞いて，出来事の順番を理解する。  〈読むこと〉  ・How We Got to Now with Glassを読んで概要や詳細を理解し，情報を事実と意見に整理する。  ・whatを用いた強調，複合関係副詞を用いた文の構造を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・技術革新のつながりについての説明文を読み，その内容についてリテリングを行う。  〈話すこと[やり取り]〉  ・携帯電話の機能や問題点について説明したり，答えたりする。  〈書くこと〉  ・自分を変えた経験について書く。 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇 | 〇  〇  〇  〇  〇  〇 | a  b  c  d |
| ３月 |
| **Further Reading 3**  Moufflon—The Dog of Florence | 〈読むこと〉  ・少年と犬の絆と家族の愛情についての物語文を読み，概要や詳細を理解する。 | 〇 | 〇 | 〇 | a  b  d |
| **Communication in Practice 3** | 〈聞くこと〉  ・宇宙センターの説明を聞き，必要な情報を理解する。  〈読むこと〉  ・ワークショップの説明文を読み，状況を理解する。  〈話すこと[発表]〉  ・宇宙でのサバイバルに必要な道具について，優先順位を発表する。  〈話すこと[やり取り]〉  ・ワークショップで，宇宙でのサバイバルに必要な道具の優先順位についてチームで話し合う。 | 〇  〇  〇  ○ | 〇  〇  〇  ○ | 〇  〇  〇  ○ | a  b  c |
| 《課題・提出物等》各課のWritingやワークブックの問題を課題として出す。 | | | | | | | |
| 《第３学期の評価方法》   1. 評価対象；a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査 2. 評価方式：a. 授業に対する意欲〇％ / b. 発表〇％ / c. 課題等の提出〇％ / d. 小テスト・定期考査〇％ | | | | | | | |
| 《学年の評価方法と割合》  ①知識・技能，②思考・判断・表現，③主体的に学習に取り組む態度の３つの観点から，表した各学期の成績を総合的に判断して，年間の評価とする。 | | | | | | | | |